

**(仮称) 登別温泉文化
交流施設の整備**



▲まがたまづくりなどを行う
体験学習室



▼土器発掘の写真などを飾る
展示ホール



▲絵画などの作品を飾る展示
ホール

旧登別温泉中学校を再利用して、市内で発掘された埋蔵文化財の保管や展示、体験学習の場のほか、絵画

や書道などの市内サークル活動や作品の展示などに活用できる複合的な機能を持った文化交流施設として活用します。

そのため、各室や暖房、トイレなどの改修を行いました。同施設は、これから備品の整備などを行い、6月の開館を予定しています。

『登別・白老(虎杖浜)マリンビジョン』が北海道開発局のモデル地域の指定を受けました



▲建設中の新しい荷捌き場



▼登別漁港を代表するスケトウダラの網外し

北海道開発局が掲げた水産業を守

り育てる『北海道マリンビジョン21』構想に基づいた『登別・白老(虎杖浜)マリンビジョン』が、北海道開発局のモデル地域の指定を受け、計画の実現に向けた調査や水産基盤の整備が重点的に行われることになりました。

また、漁港整備として今年度はいぶり中央漁業協同組合が、水産物の高度衛生管理を目的に、荷捌き所を建設するほか、北海道開発局が屋根付きの岸壁整備を行います。

市営住宅(幌別東団地)の建て替え

登別市営住宅ストック総合活用計画に基づき、平成16・17年度で建て替えた幌別東団地に接続して、高齢者や障がいのある方にも対応した1棟24戸(4階建て)の住宅の建設を、平成18・19年度の2カ年度で進めています。



▲建設中の幌別東団地

**養護老人ホーム恵寿園の
施設整備**

養護老人ホーム恵寿園の老朽化した給水・給湯設備の改修工事を行い、安全・安心な施設の運営を行っています(入園者1月19日現在57人)。



▲入園者に支障のないよう天井に設置した給湯管と給水管

**地域経済の活性化を
目指して**

基幹産業の観光と他の産業との連携を深めながら、地域経済の活性化を図ることを目的に『登別市産業クラスター形成計画』を策定。計画の実現に向けて事業活動を行う『登別市産業クラスター形成協議会』にさまざまな支援を行ってきました。

今年度には、『団塊移住をターゲットとする集客交流事業』をテーマに研究を行ってきた民間企業5社が、共同出資により同協議会で初めて新会社となる『登別まち未来株式会社』を設立しました。

市は、同協議会の今後の活動に期